

《担当者名》 教授 齊藤浩司 教授 唯野貢司 教授 小林道也

【授業概要】

専門薬剤師に求められる実践的な専門知識について、臨床における諸課題や最新の知見などを中心に総合的に学ぶとともに、チーム医療における専門薬剤師の役割と意義についても理解を深める。

【学習目標】

- ・感染制御専門薬剤師として必要な感染制御に関する高度な知識、技術、実践能力を理解し、感染症治療に関わる役割を説明できる。

【授業計画】

回	授業項目	授業内容・方法など	担当者
1 ～ 2	がん専門1・2	抗悪性腫瘍薬の種類を学び、その作用機序の違いを説明できる。	齊藤浩司 小林道也
3 ～ 5	がん専門3～5	・抗悪性腫瘍薬の体内動態を学び、特異的な副作用の発現機序とその回避法及び対処法を説明できる。 ・種々のがん化学療法レジメンを学び、施行時の注意点を説明できる。	齊藤浩司 小林道也 外部講師
5	感染制御専門1	専門薬剤師に必要な消毒剤、微生物、耐性菌等について講義する。	唯野貢司
6	感染制御専門2	専門薬剤師に必要な感染症疾患の病態と患者特性について講義する。	唯野貢司
7	感染制御専門3	専門薬剤師に必要な使用される医薬品の薬理作用、体内動態等について講義する。	唯野貢司
8	感染制御専門4	専門薬剤師に必要な感染症法等の関連法規やチーム医療の一員としての役割について講義する。	唯野貢司
10	感染制御専門5	専門薬剤師に必要なエビデンスに基づいた感染対策について講義する。	唯野貢司
11	腎臓病専門1	慢性腎臓病患者における生理機能変化を学び、臨床検査値から腎機能低下の程度を推測できる。	齊藤浩司 小林道也
12	腎臓病専門2	慢性腎臓病における薬物動態変化を学び、変動の具体例とその機序を説明できる。	齊藤浩司 小林道也
13	腎臓病専門3	血液透析患者における合併症を学び、薬物療法における留意点について具体例をあげて説明できる。	齊藤浩司 小林道也 外部講師
14	精神疾患専門1	精神疾患の最近の動向を学び、専門薬剤師として取り組むべき課題を列挙できる。	齊藤浩司
15	精神疾患専門1	精神疾患治療薬の特徴を薬効群毎に学び、体内動態や副作用の違い、使用上の留意点を説明できる。	齊藤浩司

【評価方法】

課題レポート(100%)

【教科書】

特に指定しない。

【参考書】

日本病院薬剤師会監修 「薬剤師のための 感染制御マニュアル 第3版」 薬事日報社

【学習の準備】

今回の講義内容について、各自予習をしておくこと。